

CONTENTS

- 大雨が総社を襲う 2
- 災害関連Information 6
- クローズアップ市政 8
- お知らせ 10
- 市民総合スポーツ祭 21
- 市職員募集 23

2018
平成30年
No. 161

9



平成30年9月号
No. 161

発行/総社市役所 編集/市政情報課広報広聴係
電話 0866 (92) 8214 Eメール shisei@city.soja.okayama.jp
〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号

配布/総務課
電話 0866 (92) 8218 FAX 0866 (93) 9479
総社市役所のホーページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



約 1000 人の中高生らが
ボランティアに立ち上がる



維新小学校との合同英語授業。ミニゲームで楽しく学ぶ



welcome to our school 学校紹介 vol. 5 昭和小学校



学校支援ボランティアのサポートを受ける児童

JR美袋駅から徒歩3分と鉄道からのアクセスが良い昭和小学校。児童の3分の1が学区外から、半数が電車で通っています。

学校をサポートしてくれる学校支援ボランティアは年々増加しており、昨年は延べ700人が参加しました。米作り・みそ造り・ブドウ作りなど、昭和地区の良さを生かした体験活動も多く、学校と地域が強く結び付いています。五つ星学園内での交流もあり、多くの人と触れ合えるアットホームな環境の中で学校生活を送っています。

昭和小学校のコレ!!

「英語特区」

英語特区として特色ある外国語活動を行っています。専属ALTの授業やオーストラリアのメルトン校との交流、英語朝会などが特徴です。校内に英語の掲示物を貼ったり、放送を行ったりと、自然と英語に触れられる環境をつくっています。

短時間の反復学習で脳を活性化させる、モジュール学習も取り入れています。



校内の掲示物。昭和地区の地図が英語で書かれている

校長 下田和浩 先生

128人(8月1日現在)の子どもが元気に生活しています。みんな誰に対しても自然体で接することができます。あいさつや感謝ができる「思いやる子」、自分から進んでできる「自ら学ぶ子」、最後まで「やりぬく子」の3つが目標です。



所在地 美袋 207

今月の表紙



発災後、市役所前にはSNSの呼び掛けに応じて中学生・高校生が大勢集まりました。集った生徒は、避難所に配付する食事の準備や土のう作りに汗を流しました。総社の将来を担う若者が真っ先に立ち上がり、復旧へと続く起爆剤になりました。

編集後記
■このたびの平成30年7月豪雨(西日本豪雨)で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、全国の皆様や自治体からの支援に感謝いたします。今回の災害で人の温かさを改めて感じました。8月号は休刊させていただきましたが、今月号から早期の復旧・復興を目指して前進してまいります。今後とも取材・編集活動にご協力をお願い申し上げます。(広報編集部 一回)